

PRESIDENT'S MESSAGE

RI会長メッセージ

RI指定記事

平和への道のり

今月、ロータリーは中東と北アフリカ地域の平和構築を支援する新たな一歩を踏み出します。

11月、国際ロータリーと第2420地区（トルコ）は、トルコ・バチシェヒシュ大学（BAU）とパートナーシップを結んで新たに誕生するロータリー平和センターの調印式を行います。

この式典は、BAUの新しい平和センターとロータリーの平和構築活動の認知度を高める行事の一つです。また、ちょうどロータリー平和センターが発表されて25周年に当たり、このプログラムが発表されたのも偶然にも2024年の国際大会の開催地と同じシンガポール大会でした。BAUでの最初のロータリーフェローの募集は2024年に開始され、選出されたフェローは25年初頭に研修を開始します。

プログラムの開始以来、平和センターは1,700人を超える平和フェローを輩出。フェローはより平和な世界を築くために140カ国以上で活躍し、次々と世界に希望が生み出されています。

例えば、ウガンダのマケレレ大学の平和フェローであるジェニファー・モンゴメリーさんとゴレット・コムレンベさんは、Magenta Girls Initiativeの共同創設者です。この国際的な非政府組織は、有害なジェンダー規範、貧困の連鎖、ジェンダーに基づく暴力、人身売買そしてトラウマを克服するための支援とツールを、ウガンダの女兒と若い女性に提供しています。

マケレレ大学で学んだもう一人のフェローであるンジ・ディバイン・ニャムシさんは、積極的平和についての学びをカメルーンの学生たちに教えています。ニャムシさんは、カメルーンにおける過激主義、オンラインでのヘイトスピーチ、暴力などを目の当たりにし、ロータリーの積極

的平和アクティベーター研修プログラムに関心を持ちました。プログラム修了以来、ヤウンデ・インターナショナル・ビジネス・スクールや、中央アフリカの他団体の学生に平和に関する授業を行っています。

世界は、平和フェローシッププログラムの修了生のような人材をこれまで以上に必要としています。このニーズに応えるために、私たちは地域の平和構築者に、ロータリーについてもっと知ってもらい、平和フェローシップに申請するよう奨励したりすることができるでしょう。ロータリー会員は、フェローシップ候補者のメンターとなるだけでなく、既に卒業したフェローと協力し、彼らが取り組んでいる活動を、支援することもできるでしょう。

北米、ヨーロッパ、アフリカ、オーストラリア、アジアの平和センターは資金を必要としています。今回のBAUでのプログラムは、オットー&フラン・ウォルター財団からロータリー財団への1,550万ドルという寛大な寄付で可能となりました。

この新しいロータリー平和センターは、中東と北アフリカにおける平和構築の取り組みを専門とするフェローのために、平和と開発研究における1年間の専門能力開発修了証を提供します。

平和とは粘り強く実践していくものであり、希望が根付くための土壌です。しかし、あらゆる旅路と同じように、一歩ずつ進んでいく必要があります。この一歩を、共に歩んでいきましょう。

ゴードンR. マッキナリー

2023-24年度 国際ロータリー（RI）会長